ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保存してください。

## 解熱鎮痛薬

第②類医薬品 眉こり痛 神経痛



頭 痛 牛 理 痛

「痛み」これは最大の苦しみであり、人間は痛みに対して極めて弱いものであります。 「ノーハレ(顆粒)」はこんな痛みをとりのぞくために効果のある成分を配合した解熱鎮痛薬です。

#### 特

- 1. 「ノーハレ(顆粒)」は従来から鎮痛・解熱薬として広く用いられている洋薬に鎮痛・解熱薬として 中国3000年の歴史を持つ神農本草経に収載されている生薬「芍薬」「地竜」等を配合した解熱鎮痛薬です。
- 2. 特に肩こり痛、神経痛、頭痛、生理痛、発熱等に効果があります。
- 3. 飲みやすい顆粒剤です。

# 使用上の注章



## してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

- 1. 次の人は服用しないでください
- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください 他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬
- 3. 服用後、眠気があらわれることがあるので、乗り物又は機械類の運転操作をしないでください
- 4. 服用前後は飲酒しないでください
- 5. 長期連用しないでください



#### 相談すること

- 1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 授乳中の人。
- (4) 水痘若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児(15歳未満)。
- (5) 高齢者。
- (6) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (7) 次の診断を受けた人。 心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
- 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので直ちに服用を中止し、この説明文書 を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位		症	状	関係部位	症	状
皮	膚	発 疹・発	赤、かゆみ	精神神経系	めき	ŧ lì
消 化	2 器	吐き気・嘔吐	上、食欲不振			

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、 のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ションソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の 発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身 のだるさ、食欲不振等があらわれる。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

- 3. 服用後、眠気があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られる場合には、 服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
- 4.5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、歯科医師、 薬剤師又は登録販売者に相談してください。

#### 「効能・効果]

- 1) 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・ 打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
- 2) 悪寒・発熱時の解熱

#### [用法・用量]

15才以上1回1包	3 才以上7 才未満1 回場包
11才以上15才未満1回%包	1才以上3才未満1回¼包
7 才以上11才未満1 回½包	

1回1包1日2回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用してください。 服用間隔は6時間以上おいてください。

#### 〈用法及び用量に関する注意〉

- (1) 定められた用法及び用量をお守りください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3) 1才未満の乳児には、服用させないでください。

#### [成分・分量とはたらき] 1日量(2包)中

成 分	分 量	はたらき
地竜乾燥エキス (原生薬として308mg)	40 mg	鎮痛作用を有し、熱をさげます。
芍薬エキス (原生薬として500mg)	50 mg	鎮痛作用を有し、特に肩こり痛、生理痛をやわら げます。
アセトアミノフェン	500mg	痛みの感覚をおさえ、痛みをやわらげ熱を下げます。
無水カフェイン	240 mg	痛みをおさえる働きを助け、頭痛をしずめます。
エテンザミド	1,000mg	痛みの感覚をおさえ、痛みをやわらげ熱を下げます。
アリルイソプロピル アセチル尿素	120mg	痛みをおさえる働きを助けます。

添加物としてカンゾウ粗エキス、ケイヒ末、ヒドロキシプロピルセルロース、カルメロースCa、バレイショデンプンを含有する。

# [保管及び取り扱い上の注意]

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3) 誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れ替えないでください。
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。使用期限内であっても、開封後は 品質保持のためなるべく早く服用してください。

#### 製造販売元

# 日本医薬品製造株式会社

奈良県御所市古瀬18番地お問い合わせ先 0745-67-0015